

あいさつの旅——自分から声をかけよう

単元の位置		本時 2◎
-------	--	-------

前時：第1時 8つのあいさつと出会い、聞いてどのカードが当て、ジェスチャーといっしょにまねした／次時：—（単元のおわり）

この時間を3行で

① あいさつりレーのあと、ブースをまわってあいさつを交わす（前半と後半で役を交代）

② 英語で言うのは太字だけ（台本の枠・読み上げ例も太字）。ほかは日本語でよい

③ ◎たびびとが自分から声をかけ、ブースのあいさつを交わす姿を見取る

本時の目標	友だちとつながるために、ブースのあいさつを選んで、自分から声をかけたり、相手のあいさつを聞いて同じあいさつで返したりして、世界のいろいろなあいさつをすすんで伝え合う。（知識・技能／思考・判断・表現／主体的に学習に取り組む態度）
めあて	じぶんから、せかいの あいさつを かわそう 
見取り	◎見取りを記録する：知識・技能／思考・判断・表現／主体的に学習に取り組む態度（行動観察（見取りメモ）＋振り返りカード点検・25-37／37-45・見取りメモは合わせて10人前後）／○指導に生かす：5-12 ジェスチャーが出ずに止まる子

太字＝英語で言う／ふつうの字＝日本語でよい ・留意点 ◇全員へ ◆止まった子へ ◎記録 ○指導に生かす ▶スライド [] 紙⇒2＝2ページ目

分・形態	学習活動（S：予想される反応）	先生のことば	留意点・評価・▶〔紙〕
0-5 全体	帯：歌＋カードフラッシュ あいさつ。歌（デジタル教材）。 スライドショーを始め、カードを 1枚ずつ見せて言う（フラッシュ ユ）。	T Hello, everyone! How are you? みなさん、こんにちは。	▶S1 ・前の休み時間に、ブース のカードを壁の8か所に貼 り、シート1を机にくばって おく
5-12 全体	あいさつとジェスチャーをセット で言う→先生のジェスチャーだけ を見て、どのあいさつか当てる。 S: ナマステ！（手を合わせる）	T Say it with the gesture. ジェスチャーといっしょに言おう。	▶S2-3 [せかいのあいさつ カード] ◇ジェスチャーだけでもあ いさつになると先に言う ○ジェスチャーが出ずに止 まる子を見る（記録しな い）
12-15 全体	めあてを聞く。全部のブースをま わらなくてよいことを知る。	T 全部まわれなくていいよ。自分から、あい さつを交わしに行こう。	▶S4
15-22 列ごと	あいさつりレー。先頭の人にカード を見せる→うしろへ1人ずつつ なぐ→最後の方は立つ。全部の列 が立ったら最後の人たちがいっし よに言い、カードを見せて全員で 言う。4つ。 S: ニーハオ→ニーハオ→...	T Pass the greeting! あいさつをつないで！	▶S5-6 [活動シート1] ◇次の人に聞こえる声で。 言いまちがえても、そのま まつなぐ ・速さはくらべない（全部 の列を待つ）
22-25 全体	パスポート（シート3）をくば る。前半は1～4班がたびびと、 5～8班がブースばん（2人ず つ）。先生が、おじぎや合掌だけ でもあいさつになると見せる。	T Visit a booth with your passport. パスポートを持って、ブースへ行こう。 T ブースでは、そのブースのあいさつでね。 全部まわれなくていいよ。	▶S7-8 [活動シート3] ◇たびのルールは1つ：ブ ースでは、そのブースのあい さつで ⇒2
25-37 たびびと・ ブースばん （前半→交 代→後半）	あいさつの旅。前半5分→交代（1 分）→後半5分→席へ（1分）。交 わしたら、パスポートにサイン （ひらがな）。 S: ボンジュール！（手をふる）— ボンジュール！ S: Thank you!	T Change roles. ブースばんとたびびと、こうたい！	▶S9-10 [活動シート3] ◎知識・技能／思考・判 断・表現（見取りメモ）＝ たびびと ◆止まった子には判断の基 準の手立て ⇒2
37-45 全体→ひと り	ふりかえりカードをくばり、まと め。3つのできたことに◎○△、 「つたわった！」場面と「つぎ へ」、毎時間の欄に1行。	T 交わしてうれしかったあいさつを書こう。 T Good job! See you! よくがんばりました。	▶S11-13 [ふりかえりカー ド] ◎主体的に学習に取り組む 態度＝授業のあとに全員分 を読む ◆書けない子は聞いて書き とめる

第2時 見取り・板書・準備（前の日に読む面）

見取り（外国語活動は評価をつけない） ◎知識・技能／思考・判断・表現／主体的に学習に取り組む態度（25-37／37-45）

観点	見取る姿	所見に残したい姿	手が止まった子への手立て
知識・技能	ブースのあいさつを、練習した音をまねて言ったり、相手のあいさつを聞いて同じあいさつで返したりしている（カタカナ読みでよい）。	あいさつに合ったジェスチャー（合掌など）をつけ、Thank you! まで交わしている。	①カードを指して、いっしょに言う ②おじぎや合掌だけでもよいと伝える
思考・判断・表現	ブースが変わると、カードを見てそのブースのあいさつを選んで、自分から声をかけている。	伝わらないとき、ゆっくり言い直したり、ジェスチャーを足したりしている。	①ブースのカードを指し、小さな声で「ここは、どのあいさつ？」と聞く
主体的に学習に取り組む態度	ふりかえりカードの「つたわった！」や「つぎへ」に、交わしてうれしかったことや使ってみたいあいさつを書いている（短いことばや絵でもよい）。	ことばのちがいがいいおもしろさ（英語もフランス語もいろいろな国で話されるなど）にふれて書いている。	①書けない子には、話したことを書きとめる ②○だけの子は、毎時間の1行と見取りメモも読む

- ・手立てのあとの姿を見取りメモに残す。
- ・見取りの割り当て：前半は1～4班、後半は5～8班のたびびとを見る（見取りメモは合わせて10人前後）。ふりかえりカードは全員分を読む。見取れなかった子は、第1時の○と毎時間の1行とあわせて所見に生かす。
- ・評価に入れないこと：発音の正しさ（カタカナ読みでよい）／まわったブースの数・うまったわくの数／ふりかえりカードの字の量とていねいさ／目線・声の大きさ・挙手

展開の補足 1ページ目の「⇒2」

- 22-25 ・ブースばんは、班の席に近い2つのブースに2人ずつ（5人班は1つのブースに3人）
- 25-37 ・先生（ALT）とすきなあいさつを交わした子にスペシャルサイン（枠の数によらない）

板書計画

左	中：会話の型	右：ブースのちず
日付・だい2じ めあて（ナマステの絵をそえる） 合言葉「ちがいはおもしろい」	あいさつカード8枚（提示用。ブースのカードと同じ） 役の札「たびびと」「ブースばん」と、入れかわりの㊦（英文は書かない）	教室の図に、1～8のブースの場所（カードの番号で）と、前半・後半にそこに立つ班の番号
黒板の横：ブースのカード（教室の壁の8か所） テレビ（映すだけ）：やり方・前半と後半の合図（映すだけ） 書かないもの：まわったブースの数／児童の名前		

ALT

- いるとき：・5-12 のジェスチャーのお手本
- ・スペシャルブース（教室の前）で交わしてサイン。記録はしない
- いないとき：・ジェスチャーのお手本は先生
- ・25-37 は先生がブースの間を回って見取る
- ALT に頼まないこと：Please don't ask students which countries they have visited. Please don't count how many booths students visited.
- 評価は担任がします。ALT に記録はつけてもらいません。

この時間の配慮 3つの点検

- 家：なし（行った国や家族の話に広げない）
- くらべる：ブースやわくの数・リレーの速さをくらべない
- 目立つ：リレーの最後の子は、全部の列でいっしょに言う
- 単元計画の配慮①：発音の「正しさ」を求めない（カタカナ読みで堂々と。まねしようとする姿がゴール）
- 単元計画の配慮②：声を出しにくい子は、その言語のジェスチャー（おじぎ・合掌など）だけであいさつが成立することを最初に見せる

時間が足りないとき

- 削る順：①リレー（15-22）は2つのあいさつで切り上げる
- ②それでも足りなければリレーを切り、ラリーのやり方へ（▶S7へ）
- 削らないもの：あいさつの旅の前半と後半（全員が両方の役をする）と、ふりかえりカード（◎）
- 前の時間が終わっていないとき：第1時のマッチングが残ったら、5-12 をさかさマッチングにあて、リレーは2つで切り上げる

準備物

- ☐ [せかいのあいさつカード] 提示用1部＋ブース掲示用1組（壁の8か所）
- ☐ [活動シート1] 人数分
- ☐ [活動シート3] 人数分
- ☐ 名簿（見取り用・点検用）・教室のタイマー 各1
- ☐ [ふりかえりカード] 人数分（集めて全員分を読む）